

TOP RUNNER

めざせ!! 林業のトップランナー

秋田県林業トップランナー養成研修
秋田林業大学校

令和8年度
2026

研修生募集

秋田県林業研究研修センター

めざせ

林業のトップランナー



秋田の豊かな森で 新たな一歩を踏み出そう！

秋田県知事 鈴木 健太

みなさんは知っていますか。

秋田県は全国トップクラスの「森林大国」です。

森林は、私たちが生きていく上で欠かせないおいしい水をつくり、洪水や土砂崩れから私たちを守ってくれるだけでなく、地球温暖化の原因となる二酸化炭素を吸収してくれたり、木材として炭素を閉じ込める働きもあるため、カーボンニュートラルの実現に向けた「切り札」のひとつとしても大いに期待されています。

こうした大切な森林を守り、未来へつないでいくためには、「計画的に木を育て、適切な時期に伐採し、また新しく木を植えて育てる」というサイクルを繰り返すことがとても重要です。

そこで、秋田県では2015年に、「秋田県林業トップランナー養成研修（愛称：秋田林業大学校）」をスタートさせ、森林に関する幅広い知識を持ち、木材を生産する「林業」のプロフェッショナル人材の育成に力を入れています。

この研修では、県内で実際に活躍する森のスペシャリストが講師を務め、林業の基礎からじっくり学ぶことができることはもちろん、高性能な林業機械やドローンなどの新しい機器の操作方法を学ぶ時間もたっぷり用意しており、林業に必要な最新の技術を身につけることができます。

秋田林業大学校で2年間しっかり学ぶことで、あなたはきっと秋田の森林・林業だけでなく、地域の未来を支える大切な一員として活躍できるはずです。

私たちと一緒に秋田の豊かな森林と未来を創りませんか？

あなたの挑戦を秋田県は全力で応援します！

研修システム

スキルアップに向けた三つの力の強化!!

1

上達する力=基礎力の強化

key point

やる気を引き出すための的を絞った指導の徹底
● 仕事で生かせる科目に重点 ● 振り返り授業

2

理解できる力=応用力の強化

key point

スキル習得度を高めるためのチェック機能の強化
● 筆記試験 ● 実技検定 ● レポート作成

3

働ける力=総合力の強化

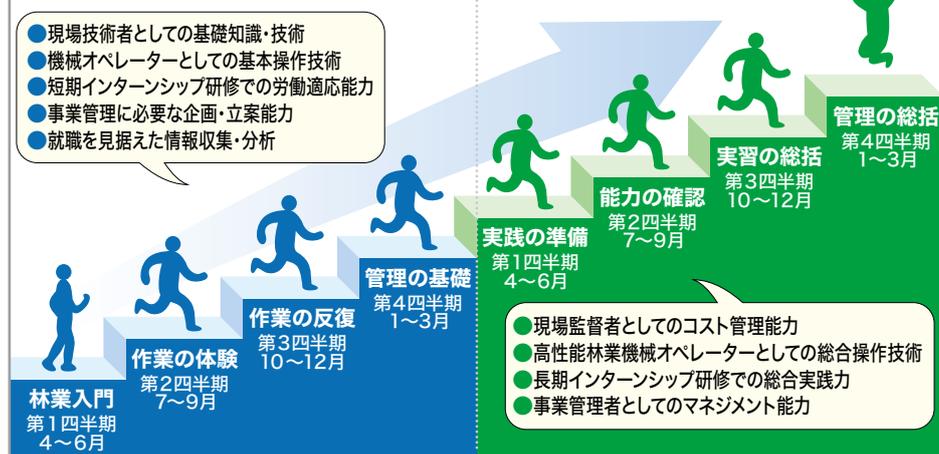
key point

プロ意識を高めるためのインターンシップ研修の充実
● 1年生 2回/年(約30日間) ● 2年生 3回/年(約50日間)

スキルアップに向けた着実なステップアップ!!

基礎力の習得 1年生

実践力の習得 2年生



こんな資格が取得できます

1年次

- 伐木等の業務に係る特別教育
- 刈払機取扱作業員に対する安全衛生教育
- 小型車両系建設機械運転業務特別教育
- 車両系建設機械(整地等)運転技能講習
- 玉掛技能講習
- 小型移動式クレーン運転技能講習
- はい作業従事者安全教育

2年次

- 伐木等機械の運転業務特別教育
- 簡易架線集材装置の運転業務特別教育
- 走行集材機械の運転業務特別教育
- 不整地運搬車運転技能講習
- 森林施業プランナー特別一次試験
- 松くい虫専門調査員
- 秋田県林業技術管理士

※令和8年5月末までに普通自動車運転免許もしくは準中型自動車運転免許を取得する必要があります。

民間と行政が一体となった研修の実施体制

将来の秋田の林業の担い手を育成するため、林業・木材産業関係団体や国・県行政機関等が参画する「秋田県林業技術者養成協議会」を開催してカリキュラム等を検討するほか、研修指導には県内外の林業・木材産業関係団体や機械メーカーで構成される「秋田林業大学校サポートチーム」に協力いただいています。

運営支援

- 秋田県林業技術者養成協議会
- 林業・木材産業関係団体
 - 国・県行政機関

秋田県林業トップランナー養成研修

秋田林業大学校
(秋田県林業研究研修センター)

研修指導

- 秋田林業大学校サポートチーム
- 林業・木材産業関係団体
 - 機械メーカー

SUPPORT 私たちが研修をサポートします!!



サポートチームの協力による実習
[ハスクバーナ・ゼノア(株)]

秋田林業大学校サポートチーム構成員

林業・木材産業関係団体

- 秋田県森林組合連合会
- 秋田県素材生産流通協同組合
- 秋田県森林整備事業協会
- 秋田県木材産業協同組合連合会
- 秋田県山林種苗協同組合
- 一般社団法人 秋田県林業コンサルタント
- 一般社団法人 秋田県造園協会
- 一般社団法人 秋田県森と水の協会
- 公益社団法人 秋田県林業育成協会

機械メーカー

- 住友建機販売株式会社
- 株式会社加藤製作所
- 松本システムエンジニアリング株式会社
- ハスクバーナ・ゼノア株式会社
- コマツ秋田株式会社
- 日立建機日本株式会社
- 株式会社レンタルのニッケン
- 幸和リース株式会社

令和7年4月現在

募集要項／オープンキャンパス

研修生募集要項

秋田県林業研究研修センターでは、秋田県林業トップランナー養成研修(秋田林業大学校)の研修生を募集します。
「国の宝は山なり、山の衰えは即ち国の衰えなり。(秋田藩家老、渋江政光)」を理念として、秋田林業大学校では、実践的で実務重視のカリキュラムや少人数制の研修により社会や企業が求める専門的な技術を持ち地域を支える「若い林業技術者」を養成します。

- ◆ **募集定員**
 - 推薦選考 12名程度
 - 一般選考(前期・後期) 6名程度 ※一般選考(後期)は、一般選考(前期)終了後、定員数を満たしている場合には実施しません。
- ◆ **研修期間** 2年間(1,200時間／年程度)
- ◆ **受講料** 118,800円／年
- ◆ **申請資格** 次の全てを満たした者であること。
 - ①秋田県内の森林組合や林業会社等に就職希望があり、42歳未満の者(R8.4.1現在)
 - ②高等学校卒業(見込みの者も含む)又は同等以上の学力を持った者※1 高等学校を卒業見込みの者(推薦選考)
※2 申請資格の詳細については研修普及指導室までお問合せください。
- ◆ **申請期間及び選考日**
 - 推薦選考 令和7年 9月 8日(月)～10月 3日(金) 選考日 令和7年10月18日(土)
 - 一般選考／前期 令和7年11月 4日(火)～11月21日(金) 選考日 令和7年12月 6日(土)
 - 一般選考／後期 令和8年 1月 6日(火)～ 1月23日(金) 選考日 令和8年 2月 7日(土)※「一般選考・後期」終了時に定員を満たしていない場合には追加選考を実施することがあります。
詳細は秋田県林業研究研修センターウェブサイトにて公表します。

選考会場 秋田県林業研究研修センター(秋田市)

選考科目 推薦及び一般選考(前期・後期)／小論文及び個別面接

検定料 無料

募集要項の 請求

申請者の住所・氏名・郵便番号を明記し140円分の切手を貼付した返信用封筒(角形2号240mm×332mm[A4用サイズ])を別の封筒(長形3号など)に入れて、次の問合せ先に(「研修生募集要項請求」と朱書きして)郵送してください。又は、秋田県公式サイト(美の国あきたネット、コンテンツ番号 87921)から様式をダウンロードし、印刷してお使いください。

《問合せ先》秋田県林業研究研修センター 研修普及指導室

住所 〒019-2611 秋田市河辺戸島字井戸尻台47-2

TEL 018-882-4512 FAX 018-882-4443 URL <https://www.pref.akita.lg.jp/rinken/>

オープンキャンパス

研修受講希望者を
対象に随時開催
しています(要申込)

- 開催日時** 平日10:00～12:00／13:30～15:30 ※年末年始等を除く
- 会場** 秋田県林業研究研修センター(秋田市) ※会場までの交通手段は各自ご対応ください
- 内容** 研修概要説明、施設見学ほか
- 申込方法** 申込フォーム または 電話 018-882-4512 ※希望日の1週間前までにご連絡ください。(秋田県林業研究研修センター 研修普及指導室)



申込フォーム

研修支援／就職状況

安心して研修を受けるため、国や県、県内自治体（一部）による支援制度を活用することができます。

研修給付金、奨学金

「緑の青年就業準備給付金」

年間100万円程度（支給期間最長2年）

研修修了後、林業分野へ就業（※）し、その中核を担うことに強い意志を持っている方に対しては、安心して研修に専念できるよう給付金制度があります。（条件が満たされなければ返還義務有り）

※森林組合、林業事業体等の林業経営体等で常用雇用の雇用契約を締結して労働すること。

「秋田林業大学校研修生奨学金」

1年生のみ10万円（一括）

県内の金融機関の寄附による給付型奨学金を、1年生の申請者で、審査会で認められた方に対し、10万円を一括支給する予定です。（若干名）

※記載した給付金制度・奨学金制度は令和7（2025）年度の予定であり、変更される場合があります。

県内自治体による秋田林業大学校研修生支援

お住まいの市町村によっては、林業大学校の研修生向けに研修受講料や家賃に対する補助があります。自治体により要件や内容が異なりますので、詳細についてはお住まいの自治体の林業担当部局へお問い合わせください。

助成内容	実施自治体
受講料補助	鹿角市、にかほ市、仙北市、上小阿仁村、美郷町、湯沢市
家賃補助	鹿角市、上小阿仁村、湯沢市
交通費助成	由利本荘市
修学資金貸与、奨学金等	大館市、能代市、大仙市、北秋田市

（令和7年4月現在）

就職状況

秋田林業大学校では研修生の就職決定に向け、接遇研修や面接指導のほか、定期的な指導員との面談等で進路決定の支援等を行うほか、県内林業事業体でのインターンシップ研修を通じて自身の適性の見極めと就業のマッチングにつなげ、開講以来9期連続で進路決定率100%を達成しています。これまでの修了生はのべ140名のぼり、県内の森林組合や民間林業事業体等で活躍しています。

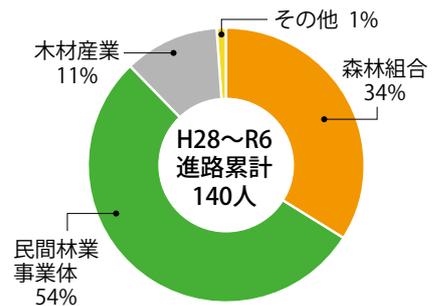
修了生の声

高橋 颯太さん（第5期生）

◆能代運輸株式会社

小さい頃から祖父と一緒に山で山菜採りや栗拾いをしていて、山に親しみがあり、林業に興味を持つようになりました。進学した秋田北鷹高校では森林コースを選択し、林業事業体へ見学に行ったとき、高性能林業機械を体験させてもらい、「自分も機械を操作できるようになりたい、林業をもっと勉強したい」と思いました。秋田林業大学校に入講後は、作業に必要な資格を取得することができ、林業に関する知識やチェーンソー、林業機械の技術、メンテナンスなど仕事をするうえでの基礎を学ぶことができました。

修了後は、現在所属している林業事業体へ就職しました。主に伐倒作業や高性能林業機械のグラップルでの集材作業、フォワーダでの木材搬出作業を行っています。伐倒作業では、その日の作業が終わったときに伐採した量を見ると達成感があり、グラップルの作業はまだ練習中ですが、毎日が勉強でとてもやりがいを感じています。今後は、伐倒といえば高橋だと言われるくらい技術を高めていきたいです。そして、他の林業機械操作の経験を積み、作業道作設から伐採、集材、運材のどの作業でも安心して任せてもらえるように努力していきます。



令和6年度修了生（第9期生）の就職状況

森林組合

男鹿南秋田森林組合

民間林業事業体

(株)アーバン造園、(有)相原林業、(有)秋田グリーンサービス、(株)糸井林業、ウッドカッター(株)、エーピーフォーレ(株)、(株)協和土建、(資)佐々木林業、(株)佐藤総業、(有)サンワーク三浦、(株)武石林業、(有)出羽林業、ボダイザワ素材(株)

（五十音順）

研修カリキュラム

テーマ I

森林・林業の知識と経営感覚の習得

科目	達成目標
1 林業基礎・概論	林業や木材産業に関する基礎的な知識や仕事の仕組みなどを理解し林業技術者としての見識を深める。
2 森林環境	森林の持つ様々な公益的機能を理解するとともに、主要な森林病虫獣害の種類と発生特性などを理解し、適切な防除方法を習得する。
3 森林経営	林業経営に関する基本的事項や森林施業提案書作成方法を学び、現場での施業を設計・提案・実行する知識を習得する。

テーマ II

森林の造成・生産・利用の技術習得

科目	達成目標
1 スマート林業	最新のICT技術を活用した森林管理や林業の省力化、経営の効率化などの知識や技術を習得する。
2 森林施業	植栽から森づくりまでの一連の作業を理解する。作業目的に対応できる基礎知識と技術を習得する。
3 森林調査	樹木や森林についての数値的価値を理解し、森林の現況を計測、評価する方法、測量技術を習得する。
4 路網開設	森林整備の基盤となる路網開設の技術を習得する。
5 素材生産	林業で使用される器具・機械の種類と性能等を理解し、基本操作を習得するとともに、高性能林業機械の活用による低コスト作業システムと安全で効率的な作業技術を習得する。
6 木材加工・流通	木材の流通形態や価格動向、住宅建築を含む木材の利活用などについての基本的知識を習得する。
7 労働安全衛生	林業労働災害に関する関係法令や基本的留意事項を学び、安全作業を実践する知識と技術を習得する。

テーマ III

資質を高めるスキルアップ研修

科目	達成目標
1 インターンシップ研修	県内林業事業者等での就業体験を通じ、自身の適性の見極めと就業のマッチングにつなげる。
2 総合講座	個々のスキルアップに向けた考査・検定、発表などを通して現場管理者としての資質を養う。
3 選択コース ※2年次	【森林管理コース】 森林施業のプランニングや補助制度に関する知識を深める。
	【林業技術コース】 チェーンソーや高性能林業機械の操作スキルを向上させ、低コスト生産に必要な技術を身につける。



研修風景／施設

伐採



シミュレーター



VR画面で高性能林業機械操作の学習

測量



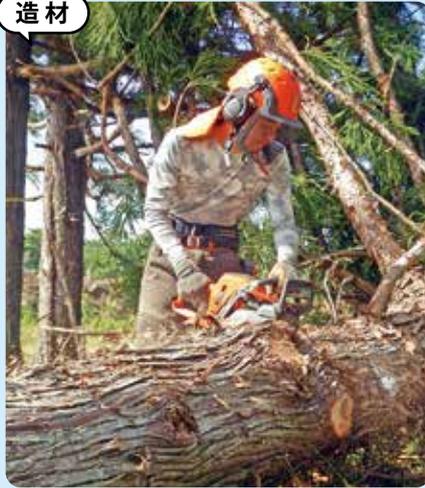
ドローン



運材



造材



路網開設



森林施業に欠かすことの出来ない森林作業道の
作設技術等も実習で身に付けます。

林業研究研修センター施設配置図



林業機械実習棟では天候に左右されずに機械研修ができます。
写真左からハーベスタ、フォワーダ、グラップル、油圧ショベル

- 林業機械実習棟
 - ・木造平屋 建築面積450.0㎡
 - ・実習作業場/324.0㎡
 - ・講義室/55.8㎡
 - ・管理室/16.2㎡
 - ・部品庫・倉庫ほか/16.2㎡
 - ・駐車場22台分
- 高性能林業機械
 - ・ハーベスタ(伐木造材機械) 1台
 - ・フォワーダ(集運材機械) 1台
 - ・グラップル 1台
 - ・油圧ショベル 1台



講義室

秋田県立中央公園、プラザクリプトン、国際教養大学に隣接しており、恵まれた環境の中で学べます。



TOP RUNNER

めざせ!!
林業の
トップランナー



AKITA_RINDAI



こちらからもご覧ください



令和7年度研修生（第11期生）



交通のご案内

- 飛行機 ● 秋田空港から車で7分
- 自動車 ● 秋田南ICから車で10分
● 秋田空港ICから車で5分
- J R ● 秋田駅から車で40分
● 和田駅から車で10分
- バス ● 和田駅前から
国際教養大前まで15分
● イオンモール秋田から
国際教養大前まで15分



問合せ先

秋田県林業研究研修センター
研修普及指導室

〒019-2611 秋田県秋田市河辺戸島字井戸尻台47-2

TEL 018-882-4512 FAX 018-882-4443

e-mail forest-c@pref.akita.lg.jp

<https://www.pref.akita.lg.jp/rinken/>（秋田県林業研究研修センターウェブサイトからアクセス）